

分類番号	Z 65
著者記号	A12
巻号	1~113
登録番号	24896
受入年月日	36.1.21

研究たより総目録

No. 1 — 100

(自昭和26年3月
至昭和34年2月)

農林省林業試験場
青森支場

1959. 2.

No. 1 ~ 100 (昭和26年3月 ~ 34年2月) 総目次

題 目	筆 者	No	題 目	筆 者	No
(所 感・論 説)			林業の進展と「研究だより」への期待		
創刊を祝して	柳 下 鋼 造	1	100号記念によせて	三浦三左エ門	100
技術普及への希望	川 田 正 夫	1	「研究だより」100号刊行のお祝い	千 葉 春 美	100
「研究だより」発刊に寄せて	宮 崎 櫛	1		白 石 明	100
発刊一週年を迎えて	川 田 正 夫	16	(調 査・研 究)		
「研究だより」第二年度にあたりて	宮 崎 櫛	16	電気抵抗測定に依る苗畑の地下水測定	木 立 正 嗣	1
近代統計学の最近の動向	樫 村 大 助	21	最近管内に発生してゐる森林害虫(1)(2)	木 村 重 義 柴 親 良	1.2
御挨拶の言葉	西 村 太 郎	23	新しい統計学へのしるべ(1)(2)(3)	樫 村 大 助	1.3 5.
年頭にあたつて	西 村 太 郎	27	大鰐経営区の造林対策	山 谷 孝 一	2
ヒバ林業等視察所感	松 川 恭 佐	36	育苗に関する二、三の問題	宮 崎 櫛	3
ヒバ施業講習会所感	吉田 藤一郎	38	漆種子の塩水選について	千 葉 春 美	5
明日への期待	西 村 太 郎	39	ブナ林土壌の研究	大 政 正 隆	6
年度末に当つて	村 井 三 郎	41	苗畑の井戸について	木 立 正 嗣	7
東北地方の肥料木混植地調査で感じたこと	倉田 益二郎	47	能登地方のアテ林業	山 谷 孝 一	7
先覚者に思う	西 村 太 郎	63	植え鋤のこと	神 キ ヨ シ	7
研究テーマの決定は	村 井 三 郎	74	苗畑の地力判定について	沖 永 哲 一	8
水試験やのたわごと	わからずや生	74	赤松人工林不成績の原因について	長谷川 正之	9
混牧林想	吉田 藤一郎	74	針葉樹下木植栽の成績	樫 村 大 助	9
私は訴える	神 キ ヨ シ	74	苗畑にいくら水を撒いたらよいか	神 キ ヨ シ	9
研究のこつ	大 政 正 隆	77	防火線の設定について	佐 藤 正	10
科学技術振興に望むこと	福 森 友 久	87	ウツ閉度とヒバ稚樹の成長	白 石 明	10
1958年を迎える	村 井 三 郎	87	生物季相について	木 村 武 松	10
年頭に当つての回顧	吉田 藤一郎	87	苗木の取扱について	宮 崎 櫛	11
1958年をかえりみて	村 井 三 郎	99	東北地方の気候とスギ苗の植え時期	神 キ ヨ シ	11
「研究だより」100号によせる	村 井 三 郎	100	播種床の苗木本数を正確に知る方法	樫 村 大 助	12 13
広葉樹への期待	西 村 太 郎	100	漆の将来性	千 葉 春 美	14
「研究だより」100号発刊を祝う	吉田 藤一郎	100	砂防植生盤について	高 橋 宏 治	15
祝辞と希望	川 田 正 夫	100	スギのよい苗、わるい苗	オキナガ テツカズ	17
躍進する東北地方の研究態勢	坂 口 勝 美	100	能登のアテ林業を一見して(主として挿木苗木について)	吉田 藤一郎	19
「研究だより」100号発刊を迎えて	福 森 友 久	100	東北の山火事危険度	佐 藤 正	19
「研究だより」100号記念刊行	作 左 部 堅	100	湿潤塩質土壌に於けるヒバ林の施業	山 谷 孝 一	20
雑感	菊 地 浩 三	100	昭和26.27年管内に発生した森林害虫(1)(2)(3)	木 村 重 義	24 25 26
「研究だより」への期待	大立目 謙誼	100			
「研究だより」100号記念を祝して	樫 村 大 助	100			

題 目	筆 者	No	題 目	筆 者	No
野辺地部内横沢地方アカマツ林の土壌	山 谷 孝 一	28	アカマツ植栽初期に於ける雪害調査	井沼・森・野口	56
カラマツ育苗と焼土	宮 崎 榊	29	樹種更改について（上限界附近の林況に及ぶ）	村 井 三 郎	57
標準木に対する二、三の考え	樫 村 大 助	29	台風15号によるヒバ試験地の被害	藤 森 重 智 沼 田 尚 重	57
滲透説について	防 災 研 究 室 (好摩)	30	アカマツ幼令林の枝打	佐 藤 亨 司 及 川 恵	57
笹生地の地拵特に「クロシウム」の施用について	樫 村 大 助	31	成長と炭質から見た東北地方薪炭林の経営について	木 村 武 松 柳 谷 新 文 館 敦 子	58
山火事について	村 上 与 助	31	堆肥と鋸屑	菊 地 敦 子 神 永 井 清 子	58
苗畑害虫サビヒヨウタンゾウの被害	五十嵐, 山家 木 村 (重)	32	寒い地方に適した栗品種	千 葉 春 美	59
久慈営林署管内に発生した松喰虫の被害	木 村 重 義	32	アカマツ保残木作業による更新の一例	森 麻 須 夫	59
鶯宿地方（雫石営林署管内）のヒバ	白 石 明	33	黒松の産地試験について	横 沢 良 憲	60
アカマツ播種造林地の施肥について	佐 藤 亨	34	八甲田山の両棲類	和 田 千 蔵	61
鱒ヶ沢地方のブナ林の萌芽	斎 藤 久 夫	34	スギ苗の発育と栄養素の欠乏について	大鹿 糖 春 蔵 斎 藤 勝 郎	61
ヒバ実生苗の成長促進について(1)(2)	巻 田 源 久	35 40	シラカンバの萌芽について	山 谷 孝 一	61
最大樹高による地位判定に就て	森 麻 須 夫	37	スギ種子の大きさによる発芽率の相違について	桜 井 重 蔵	62
青森県下に於けるブナシャチホコの大発生	害 虫 係	37	森林における昆虫集団	福 島 正 二	63
土壌水分とヤマハシノキ・イタチハギの根の分布について	千 葉 春 美	38	土壌の方面から見たリング紋羽病	望 月 武 雄	63
山地施肥試験の一例	沖 永 哲 一	40	森林理水試験とカラマツ林	佐 藤 正 正 関 川 ケイ 郎	63
マツだねの芽出し	巻 田 源 久	41	スギ材の「とびぐされ」の原因について	木 村 重 義	64
ヒバ挿木の理論	土 壌 調 査 室	41	ヒバは17日間で発芽させられる	巻 田 源 久	65
苗畑土壌の苦土（マグネシウム欠乏について）	宮 崎 榊	43	サビヒヨウタンゾウムシとクワヒヨウタンゾウムシ	害 虫 係	66
津軽地方の食用菌	成 田 伝 蔵	48	燐酸施肥の一端	佐 藤 亨 司 及 川 恵	66
ブナ林地帯に植栽されたカラマツ造林地の成績	ブ ナ 林 係	50	蔵王・不忘山地区に於ける亜高山帯林の成長について	村 井 三 郎 棟 方 啓 爾	67
八甲田山の植物群落	郡 場 寛	51	こうしたらどうだろう（アカマツの不良形態を防ぐには）	神 キ ヨ シ	67
月山の植生	結 城 嘉 美	51	スギノアカネトラカミキリに関する2・3の知見	奈 良 典 明	68
月山万年雪と植生との関係	安 斎 徹	51	ブナ林に於ける傘伐作業の更新について	ブ ナ 林 係	68
早池峯を語る	村 井 三 郎	51	環境区分調査についての一例	武 藤 淳	69
煙山苗畑におけるスギ苗木の越冬に就いて	高 橋 直 治	53	肥料木は地力をどれだけこやすか	千 葉 春 美	69
マグネシウム欠乏苗畑に於ける施肥試験	好 摩 分 場	54			
苗畑害虫の防除	害 虫 係	54			
防霧林の研究	石 川 政 幸	55			
ブナ天然林地帯の滲透能測定の一例	村 井 宏	56			

題 目	筆 者	No	題 目	筆 者	No
林地ではマルヤマ固形肥料がよかつた	永 井 清 子 菊 地 敦 子	70	無空素培養液で伸びるコバノ ヤマハンノキ	千 葉 春 美 岩 崎 勇 作	86
東北地方の薪炭林用樹種としてのクヌギについて	薪 炭 林 係	70	タニガワハン (コバハン) 混 交林業	盛 田 達 三	87
泥マブシの根	神 キ ヨ シ	70	アカマツ苗の生育と栄養素の 欠乏について	大鹿糠 春蔵 斎 藤 勝 郎	88
アカマツ天然更新実態調査報告	森 麻 須 夫	70	ヒノキ苗の生育と栄養素の欠 乏について	"	89
✓ヒバの病害	佐 藤 邦 彦	71	✓カラマツ稚苗の立枯病防除に ついて	川 村 豊	89
カラマツ苗の生育と栄養素の 欠乏について	大鹿糠 春蔵 斎 藤 勝 郎	72	クヌギの養苗及び植栽試験成 績について	木 村 武 松 柳 谷 新 一	90
弘・西資源開発第1次予備調 査に参加して (青森県・西南 部奥地林の概況)	井 沼 正 之 細井 幸兵衛	73	苗畑のゾウムシ類の被害と防 除	木 村 (重) 山 家 嵐 五 十 嵐	90
✓マツクイムシは何によつて誘 引されるか	斎 藤 孝 蔵	75	植栽木の枯をふせぐ	神 キ ヨ シ	90
水源・涵養林設定に当つて考 慮すべき面積的基準の科学的 考察	武 田 進 平	75	アカマツ天然更新とその問題 点	井 沼 正 之 森 麻 須 常 介 野 口 常 介	91
リンゴの葉分析と砂耕栽培	渡 川 潤 一	75	昭和33年2月に発生した青森 県東部の雪害について	村 井 三 郎 棟 方 啓 爾	92
十和田湖の湖底及び湖岸の植 生	神 保 忠 男	75	改良ポプラについて	貴田忍 93.94.95 97.98	95
ブナ落葉の分解について	斎 藤 紀	76	つぎきについて	村 井 宏 関 川 慶 一郎	93
奥羽・北上両山地の樹種更改 と土壌	山 谷 孝 一	76	樹幹流下雨量について	関 川 慶 一郎	94
アカマツ植栽初期における雪 害形態	井 沼 正 之 森 麻 須 常 介	78	蒸発量測定の一試案	木 村 武 松 柳 谷 新 一	96
ハダニの増殖と葉窒素濃度	福 島 正 二	79	東北地方のナラを主とする薪 炭林の収穫量及び成長量	藤 森 重 智	98
プラウのサクシヨンについて	森 田 昇	79	ヒバ苗と日覆	井 沼 正 之	98
ヤマツチのブツリセイをカイ リヨウする	ナガイキョコ キクチアツコ	80	短期育成を目標とするアカマ ツ幼令林間伐試験成績の一例 (中間報告)	佐々木・高木 後 藤	99
択伐薪炭林の樹種別成長につ いて	木 村 武 松 柳 谷 新 一	81	苗木の根系について1 (根の 成長)	佐々木 高 木 後 藤	99
✓カラマツの立枯病防除試験の 一例	大鹿糠 春蔵	82	カラマツならびにアカマツ苗 の磷酸施肥量について		
主要林木の接木について	貴 田 忍	82			
成長の早いコバノヤマハンノ キ	千 葉 春 美 瀬 川 幸 三 五 十 嵐 豊	83			
ポプラ挿木に於けるグリーンナ ーの水分蒸散抑制効果につい て	棟 方 啓 爾	83	(解 説)		
粉剤によるクワヒョウタンゾ ウムシ幼虫の殺虫試験	五十嵐 正俊 木 村 重 義	84	林業試験場青森支場の業務内 容		2
Der lcaritacum	神 キ ヨ シ	84	標準苗木規格決定打合会につ いて	分 場. C. H	3
サビヒョウタンゾウムシ成虫 の殺虫試験	木 村 重 義	85	国有林野森林土壌調査担当員 現地協議会報告	山 谷 孝 一	4
アカマツ・クロマツのツギキ について	岩 川 盈 夫 渡 辺 操	86	一関赤松総合試験地の試験に ついて	長谷川 正之	4

目 題	筆 者	No	目 題	筆 者	No
誰でもやれるアンモニア定量法	神 キ ョ シ	4	施業の革新	佐藤 弥太郎 (講演)	35
好摩分場の概要		5	黒沢尻ブナ総合試験地で樹種 更改試験を開始するに当つて	ブ ナ 林 係	35
山火事について	佐 藤 正	5	カラマツ苗の窒素代謝につい て	沖 永 哲 一	36
忘れられた土壌微生物	沖 永 哲 一	6	東大教授中村博士にお伴して	諏 訪 玲 明	36
試験研究成果中普及に適する 事項	林業試験場編	7	男助山及び矢倉山試験地のス ギについて	武 藤 淳	38
治山の話	奥山 晋之助	8	不良林地とニセアカシヤ	木 村 武 松	37 38
赤松短期育成に関する試験	村 井 三 郎	9	ヒバ人工造林に対する私見	山 谷 孝 一	39
日本の造林並に苗畑事業の改 良に就て(1)(2)	フロイド・M コシト	12	牧野改良について	千 葉 春 美	39
大畑・増川施業実験林土壌調 査概要	小野武之助抄	13	管内の森林生産力について	吉田 藤一郎	42
瘠悪林地いろいろ(1)(2)(3)	山 谷 孝 一	13	山火事季節を迎えて	防災研究室	42
八甲田山系積雪及水分調査(1) (2)(3)	神 キョシ	13.14 18	楓糖についての情報	村 井 三 郎	42
イザリアコガネ菌施用の注意	高橋 宏治	14.15 16	保護林の存在理由(林木育種 の見地より見た保護林の価 値)	吉田 藤一郎	44
椎茸栽培法について	種 苗 係 (局造林課)	14	荒廢地砂防用樹種若干につい て(上)(下)	木村 武松編	44 45
アカマツ短期育成に関する試 験について	高 橋 正 志	17	林地肥培、地力維持の問題に ついて	神 キョシ編	45
青森営林局管内に於ける植生 調査の沿革と展望	ア カ マ ツ 試 験 係	18	森林と鳥	水 野 武 雄	46
東北地方のスギ苗の規格につ いて	木 村 武 松 村 井 三 郎	21	害虫の大発生を知らせる鳥	宇田川 竜雄	46
ボルドー液とその石灰	宮 崎 榊 一 沖 永 哲 一 沢 藤 雅 也	22	森林の施業と病害(1)(2)	佐 藤 邦 彦	46 47
戸来村有林造林適地調査報告 書	K子(支場)	22	立枯病の防除に木酢液	神 キョシ編	46
ウルシ栽培の合理化について	村 井 三 郎	23	ポプラの育種と経過(1)(2)	塩 田 勇	47 50
リンキスト教授にお伴して (主として林木品種改良問題)	千 葉 春 美	24 26	菌根研究の変遷	浜 田 稔	48
新しい林分材積測定法(紹介) 茸と私	村 井 三 郎	25	菌(キノコ)類に集まる甲虫	神 キョシ編	48
青森営林局管内に於けるヒバ 人工造林地の現況(1)(2)	村 井 三 郎	25	きのこの成分	神 キョシ	48
寒茸	榎 村 大 助 ジ	25 25	老木のスミヤキ法	岸 本 定 吉	49
楓糖について	白 石 明	27 28	薪についての雑考	宮 田 和 美	49
土壌の養分が缺乏したとき植 物が示す一般的な症状	ジン キョシ	27	日本の雪崩の特長	高 橋 喜 平	52
ウルシに関する試験を開始す るに当つて	村 井 三 郎	28	雪害ということ	高 橋 敏 男	52
中国の特殊土壌に最近どんな 木を植えているか	沖 永 哲 一	32	森林と雪Ⅰ・Ⅱ	高 橋 宏 活	52 53
	千 葉 春 美	33	防霧林の急務	神 キョシ	55
	神 キョシ	34	ブナ林施業に関する試験につ いて	斎 藤 久 夫 貴 田 忍	56
			メマイタケ(眩暈茸)	神 キョシ	58
			さし木実験の一考察	高 木 毅	59
			十和田の紅葉	村 井 三 郎	60

題 目	筆 者	No	題 目	筆 者	No
寒さにマケズ風にもマケヌひのきがあらば	神 キ ヨ シ	60	芝本教授「スギ及びヒノキ苗木の成長と土壌水分に関する研究」		8
精英樹選抜1ケ年を顧みて	村 井 三 郎 木 立 純 輔	62	吉井義次「植物群落の観察」		9
造林技研の林地施肥試験について	神 キ ヨ シ	68	吉良芳夫「畑地の灌漑施設について」		10
根についての寸感雑録	木 村 武 松	74	米国の森林調査について	木 村 武 松	12
好摩分場防災研究室の試験内容	防 災 研 究 室	77	「青森営林局管内に於て森林植生上から見た人工杉林地位別指標植物の研究」	村 井 三 郎 抄	15
✓ 支場保護実験室充実さる	村 井 三 郎	81	ネキリムシ駆除剤2種	K S	17
✓ カラマツ落葉病の発生環境調査について	横 沢 良 憲	82	地況林況因子表示法の一例	木 村 武 松	18
森林害虫の防除について	三 坂 哲 雄	83	アテの挿木について	武 藤 抄	20
広葉樹林の再認識(上)(下)	木 村 武 松	84 85	「パルプ用材林の短期育成に関する試験について」(1)(2)	井 沼 抄	21 22
木炭の生産・利用の集約化について	柳 谷 新 一	85	林業試験場「林野土壌調査報告第1号」		24
林試青森支場養成の外国樹種苗木概要	村 井 三 郎	88	中島広吉「樹幹析解」		26
ノウサギの功罪	村 上 信 雄	88	嶺一三「測樹」		26
ツギキ、サンキの一般動向	支場造林研究室 室有種係	90	四手井綱英「スギ苗の霜害防除法の一案」	K 抄	27
✓ 針葉樹稚苗木立枯病防除の最近の動向について	横 沢 良 憲	90	芝本教授による苗畑施肥の一規準	ジ ン 抄	28
わが国に植栽されたバンクスマツ林の成長(上)(下)	村 井 三 郎 細井 幸兵衛	93 94	間伐と成長量	T K	37
タニガワハンノキとヤマハンノキの識別について	千 葉 春 美 瀬 川 幸 三	95	リンドクビスト教授の「スエーデンの実地林木育種」を推奨する	吉田 藤一郎 村 井 三 郎	43
岩手県、北奥羽地区の防災林の現況	関川 慶一郎	95	マツ類の山地直まき試験(1)(2)	木村武松抄訳	53 55
東北地方の山火事統計から	村 上 与 助	96	石灰の林地施肥	ジ ン キヨシ	57
最近管内に発生した主要森林害虫について	三 坂 哲 雄	96	捲枯しに2.4.5-Tの使用	木村武松(訳)	58
✓ 青森営林局管内に発生した主要造林木の病害	横 沢 良 憲	97	日本産およびヨーロッパ産カラマツの成長と土壌との関係	木 村 武 松	59
東北林木育種場からのお願ひ	村 井 三 郎	97	地床処理及び植栽方法試験の一例	木 村 武 松	66
ポプラ・ハンノキ混交防風林の造成試験(設計)	村 井 三 郎	100	秋伸びの枝について	木村武松抄訳	68
			在来種の育種か外来種か	木村武松(訳)	71
			マツ直播に対する鳥害防除一忌避剤	木村武松抄訳	71
(文献紹介、抄録)			苗木を用いて生理的な実験を行うには系統の同じものを使うこと	木村武松(訳)	72
日本積雪連合会「雪と生活」		1	松類の樹形と庇陰		78
佐藤敬二「林木育種」上・下		3	マツ類の花粉活力の簡易試験	木村武松(抄)	78
「九州大学農学部演習林報告(第18号)」		6	砂漠に木を植える人々(1)(2)	ジ ン キヨシ 抄 訳	80 81
名古屋営林局「苗畑灌水設備の概要について」		6	林木の養分含有量に関する研究	土 壌 調 査 室	80
青森営林局「宮城地方杉林林分収獲表並杉林間伐指針表」		6			

題 目	筆 者	No
外国樹種の導入について(上)	木村武松抄訳	89
		91
(質 疑 応 答)		
2年生杉苗の系統と成長	村 井 三 郎	4
効率の意味	T K	5
粘土の性質等について		8
笹枯殺剤について		10
一鋤植について	ジン キヨシ	17
杉苗木植栽について	村 井 氏	20
水成岩, 火成岩, 凝灰岩の林木に及ぼす影響		24
砂礫土にもよく杉が成長する理由		24
スギの系統鑑定について	村 井 技 官	26
植栽本数について	井 沼	29
杉造林地に対する施肥について	ジン キヨシ	31
ブナ林の傘伐作業について	檜 村 大 助	32
アカマツ播種造林の成績について	井 沼	33
B.H.Cの葉害	木 村 重 義	36
積雪寒冷地帯における台湾桐の成長について	千 葉 春 美	71

(情 報)

試験場支場長会議の概要報告		3
標準苗木規格決定打合会について	分 場 C・H	3
G.H.Q林業技術顧問一行の視察をうけて		6
技術指導普及の動き	青森支場及好摩分場	8
第2回特産関係林業技術普及員現地協議会に参加して	千 葉 春 美	11
昭和27年度恒例支場長会議の概要報告		19
ブナ丸太林内予備防腐防虫試験	(木村, 檜村)	20
日本学術会議東北地方区会議について	M 生	22
日本林学会東北支部大会		23
林木育種研究家連絡懇談会の開催	村 井 三 郎	29
十和田科学博物館の紹介	村 井 三 郎	35
菌類座談会より	ジン キヨシ	36

題 目	筆 者	No
育種に関する打合会の開催	村 井 三 郎	39
支場長会議の開催		41
林地肥培の懇談会	神 キヨシ	43
精英樹選抜講習会を顧みて	村 井 三 郎	50
クリに関する会議の概況	千 葉 春 美	53
植生現地講習会について	村 井 三 郎	60
林業試験場造林部打ち合せ会の概要	村 井 三 郎	64
東北林木育種場について	村 井 三 郎	92
(雑 録)		
森林資源の現況		24
研究だよりについての与論調査(1)(2)(3)(4)		26.29 30.31
直営製炭事業の現況について	亀 山 倉 造	49
Re'sume'のひとつの試み	神 キヨシ	62
事務屋から	渡辺 富三郎	86